

# まるりん通信

第172号 平成26年10月発行

公益財団法人 屋久島環境文化財団

Tel.42-2911 FAX49-1018



## 平成26年度第4回屋久島研究講座

# 屋久島世界遺産地域 科学委員会研究発表会

※内容は、決定次第

島内でのポスター掲示、  
財団ホームページ、フェ  
イスブック等でお知らせ  
します。

### 講師

矢原徹一（会長：九州大学理学部 教授）

湯本貴和（京都大学理学研究科 教授）

柴崎茂光（国立歴史民俗博物館 准教授）

加藤倫之（環境省 自然保護官）（講師は予定です）



平成26年10月25日（土）

時間 18:30～20:30

場所 屋久島環境文化村センター（宮之浦）

主催：公益財団法人屋久島環境文化財団

共催：屋久島町 屋久島町教育委員会

屋久島町エコツアー推進協議会

公益社団法人屋久島観光協会 屋久島学ソサエティ

※受講証明書が必要な方は前日（10/24）までに文化村センター（Tel 42-2900）にご予約下さい。

## 外来生物除去活動に参加しませんか？

要注意外来生物セイタカアワダチソウの除去活動を行います。さわやかな秋の1日に、屋久島の外来生物除去で、いい汗かきませんか？同時に、屋久島環境文化ボランティア会員も募集します！！

期 日：平成26年 10月24日（金）

集合場所：屋久島環境文化村センター

時 間：10:00～15:00

参加費：無料（昼食、飲み物をご持参ください）

持参品：草取りに必要な軍手、鎌等。

その他：集合場所への送迎はありませんが、活動場所に送迎を行います。

※詳しくは村センター(42-2900)まで。



村センター交流ホール展示1

## 『南西諸島の鳥200展』

南西諸島（種子島・屋久島からトカラ、奄美、沖縄、先島）に生息する野鳥の写真約200枚（四切）を展示します。

期 間：10月15日（水）～11月3日（月）

主 催：NPO 法人群島鳥類研究会

場 所：村センター（宮之浦）交流ホール

入 場：無料

村センター交流ホール展示2

## 『レクリエーションの森保護管理協議会

### 小中学生作文展』

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会では、白谷雲水峡やヤクスギランドの自然休養林及び大川の滝・千尋の滝・田代ヶ浜の風景林がレクリエーションの森として身近に親しめ、森林の大切さを再認識していただき、併せてレクリエーションの森の普及啓発を行うため、町内の小中学生より作文を募集しました。感性豊かな子ども達の作文をお楽しみください。

期 間：11月5日（水）～11月18日（火）

主 催：屋久島 レクリエーションの森保護管理協議会

場 所：村センター（宮之浦）交流ホール

入 場：無料

第7回自然・文化体験セミナー

屋久島感動めぐり悠久の自然・歴史・文化にふれるセミナー

## 心に撮す秋の屋久島

プロのカメラマンによるカメラレクチャーを通して、屋久島の豊かな自然の風景、笑顔を撮影します。屋久島ですてきな秋を体験しませんか？

開 催 日：平成26年10月31日（金）～11月3日（月）

対 象：一般（高校生以上）

参加費：25,000円（宿泊費、食事代、保険料など含む）

定 員：先着20名

申込締切：平成26年10月17日（金）

※詳しくは研修センター(46-2900)まで。



休館日のお知らせ

文化村センター 10月全日開館。11/18(火)

研修センター 10/20(土), 27(土), 11/17(月), 24(月)

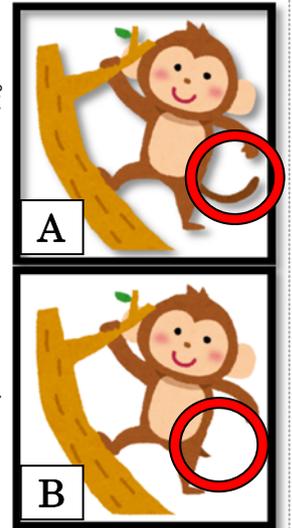


みなさんはサルの絵を書いたことがありますか？みなさんのイメージするサルはAとBどちらでしょうか。みなさんのサルのイメージが湧いてきたところでクイズです。ヤクシマザルのしっぽはAの「長いしっぽ」Bの「短いしっぽ」のどちらでしょう。正解はBの「短いしっぽ」です。

ここで次のクイズ！ヤクシマザルのしっぽは「なぜ」短いのでしょうか。「どうして」しっぽが短いのかを想像してみてください。「地面を走るのにしっぽが邪魔だったから」「しっぽで木こぶらさがっていたらちぎれてしまったから」「間違えてたれかがしっぽを食べちゃったから」など「真面目などうして」から「愉快などうして」がでてくると思います。有力な説としては、ニホンザル（※ヤクシマザルはニホンザルの亜種）は、ヒト以外の霊長類のなかではもっとも高緯度地帯に分布しているの、寒冷地の寒さから身を守るために適応して短いしっぽになったと考えられているそうです。「どうして」しっぽがあると寒さに耐えられないのでしょうか…。

少しは想像していく中で面白いな！と思っていただけただけでしょうか。みなさんの大部分は、答えを知る瞬間が面白いと感じると思います。インターネットですぐに答えが調べられる時代ですが、「なぜ？どうして？」を想像してみる時間も楽しいものです。みなさんも身近にある「なぜ？」「どうして？」を見つけて愉快的想像をしてみてください。

参考文献：なぜ？どうして？がががおぶー！の絵本 作リラ・ブラップ 訳松田素子



◇◇◇財団の活動報告◇◇◇

○屋久島感動めぐり「屋久島でトレボラ♪」

9月19日（金）～21日（日）の3日間で屋久島感動めぐり「屋久島でトレボラ♪」を開催いたしました。今回は全日程を通して曇天や雨天に見舞われ、一部のプログラムを変更したものの、大和杉トレッキングやうみがめの放流体験、集落散策などを通して屋久島の魅力にふれていただくことが出来ました。

○株式会社伊藤園様、環境ボランティア活動、おいしいお茶の入れ方教室

9月27日（土）、28日（日）の2日間、当財団の環境保全活動に賛助いただいている株式会社伊藤園の方々が屋久島に来島し、環境ボランティア（春田浜の清掃活動）と「おいしいお茶の入れ方教室」を開催していただきました。

ボランティア活動はあいにくの雨模様でしたが、たくさんのゴミを回収し、海岸を美しくしていただきました。

また、翌日には美味しいお茶の入れ方をおしえていただきました。お茶を入れるときの水温によって、味が大きく変わることなどを体験し、お茶の不思議にふれてもっとお茶が好きになりました♪



トピックス

9月6日、7日、「まるりん」は屋久島の森から出てイオンモール鹿児島に行ってきました。

屋久島のPR活動の他、屋久島の環境保全に役立つ「世界遺産屋久島WAONカード」の販売促進をハッピーワオン君と一緒に行いました。

まるりんとうワオン君は、集まる子どもたちと一緒に遊んだり、写真撮影をしたり…子どもたちも大喜び。

まるりんたちの活動が、屋久島のPRや環境保全に役に立ってくれることを望みます…！



連載【屋久島を想う】94 「水の味実感！」

財団職員 研修センター勤務  
今村 桜子



屋久島に引っ越してきて半年が経ちました。

住んで分かった屋久島の良いところ：水がおいしい！鹿児島市に住んでいた頃は、家の蛇口からでる水道水（浄水器付）を飲んで「カルキ臭くないし、おいしいほうだよなあ。」と思っていました。それが先日久しぶりに実家に帰って水を飲んでみると全然味が違う！

《屋久島の水は超軟水で美味しい。悪く言えば味が無い》解説する中で知ってはいましたが、今まで飲んでいた水との味の違いに驚き、屋久島の水の美味しさを実感しました。

やっと1人暮らしになれてきた今日この頃、これからもっと屋久島の好きなところを増やしていきたいと思うのでした。